



平成 28 年 4 月 8 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

LGBT 庁内研修を実施し、受講した職員及び市議会議員に LGBT バッジを配布しています

概要 国立市では、レズビアン(Lesbian)、ゲイ(Gay)、バイセクシャル(Bisexual)、トランスジェンダー(Transgender)など、多様な性の方たち(以下「LGBT」)について理解を深め、LGBTに対する正しい知識を学ぶことを目的に、LGBTに関する職員研修を実施しています。今年度は、新入職員にも研修を行いました。研修を受けた職員は、研修受講を証明する「LGBT バッジ」を名札に付けています。



▲LGBT バッジ

目的

- 男性と女性の二つの性別を想定した現在の社会制度では、LGBTの方々に対しての誤った情報による差別や不当な扱い、不利益が生じています。
 - 職員全員が研修をとおして性の多様性について学び、受講後にLGBT バッジを着用することで、当事者の方が職員に悩みなどを相談しやすい雰囲気や、市のサービスを受けやすいと感じていただけるような環境づくりを整えます。
- LGBTに対する市の取り組みを広く周知したく、ぜひ、貴媒体への取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. バッジ配布対象者

LGBT 庁内研修を受講した職員および市議会議員

2. バッジの作成について

- LGBT 支援団体の方や当事者の方とデザインに関する意見交換を行った。
- LGBT の象徴であるレインボーカラーと旗がモチーフ。
- 職員の名札に着けられるように、バッジタイプを採用。
- 国立市のオリジナルを示す「KUNITACHI」と研修受講を証明する「研修受講者」の文字を記載

お問い合わせ

国立市役所 TEL: 042-576-2111
市長室 男女平等・人権: 平和担当 (内線 256)